

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称	施策I-4-1 特色ある技術・材料を活かした取組みの促進
---------	------------------------------

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	中小企業課長 野坂 一弥	電話番号	0852-22-5881
----------	--------------	------	--------------

事務事業の名称	中小企業競争力・収益力強化支援事業		
目的	(1) 対象	新たな事業活動を行う県内企業	
	(2) 意図	経営革新計画に取り組み、県内中小企業者等の競争力・収益力を高め、県内産業の高付加価値化の推進を図る。	
事業概要	企業の経営革新を促進するため、経営革新計画の承認及び承認後のフォローアップを行う。また、企業に対して、経営革新計画の実行に必要な経費の一部を助成する。		

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	式・定義	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			経営革新計画を承認した企業数	目標値		30.00	30.00	30.00	30.00
		一年間において経営革新計画を承認した企業数	実績値	40.00	63.00	31.00	38.00		
			達成率		210.00	103.30	126.70		%
	指標名	式・定義	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		0.00	0.00			
			実績値	0.00	0.00	0.00			
			達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	19,150	34,771
うち一般財源(千円)	19,150	34,771

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	①順調に進んでおり課題がないため検討していない
---------------------	-------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

5月までに6件を承認しており、昨年度の8件と比較し、ほぼ横ばい。今後も意欲ある企業の取組みを支援していく。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

承認件数は目標を上回っており、制度の普及とともに、意欲ある取組みが進められている。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
特になし
- ②困っている状況が発生している「原因」
特になし
- ③原因を解消するための「課題」
特になし

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

・新規承認件数の確保と承認後のフォローアップについては、引き続き各支援機関との連携が重要。特に、支援機関の職員の若返りもあり、関係強化が不可欠。

◎課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）